

WHAT IS CLAIMED IS:

1. 画像形成装置であって、

ユーザからの動作モードの指示を受付ける操作部と、

原稿画像を光学的に読取って画像データに変換するスキャナ部と、

このスキャナ部により読取った画像データに対する最適な動作モードを判定する画像判定部と、

この画像判定部が判定した動作モードが上記ユーザから指示された動作モードと異なる場合に、上記画像判別部が判定した動作モードを提示する表示部と、

この表示部に表示された動作モードへの変更が指示された場合に、上記画像判定部が判定した動作モードを設定し、上記表示部に表示された動作モードへの変更が指示されなかった場合に、上記操作部によりユーザが指示した動作モードを設定する制御部と、

この制御部により設定された動作モードに基づいて、上記スキャナ部により読取った原稿画像に対する画像形成処理を行う画像形成部と、

を有する。

2. 上記クレーム 1 の画像形成装置であって、

上記スキャナ部は、カラースキャナであり、上記画像形成部は、カラープリンタである。

3. 上記クレーム 1 の画像形成装置であって、

上記画像判定部は、上記スキャナ部により読取った原稿画像の濃度変化に基づいて、原稿画像を上記画像形成部により画像形成するための最適な設定を判定する。

4. 上記クレーム 1 の画像形成装置であって、

上記画像判定部は、上記スキャナ部により読取った原稿画像のデータ量に基づいて、原稿画像を上記画像形成部により画像形成するための最適な設定を判定する。

5. 上記クレーム 1 の画像形成装置であって、

上記画像判定部は、上記スキャナ部により読取った原稿画像の濃度変化に基づいて、原稿画像が高精細な画像か否かを判別することにより上記画像形成部によ

10036526, 010702

り画像形成するための最適な設定を判定する。

6. 画像形成装置であって、

ユーザからの動作モードの設定、及びコピー動作の開始の指示を受付ける操作部と、

原稿画像を光学的に読取って画像データに変換するスキャナ部と、

上記操作部により複写動作の開始が指示された際、上記スキャナ部により画像データを読取って圧縮伸張処理が不向きな原稿画像かを判定する判定部と、

この判定部により原稿画像が圧縮伸張処理に不向きであると判定した場合、上記ユーザが設定した動作モードが圧縮伸張処理を行う動作モードであれば、原稿画像に対する圧縮伸張処理をしない方が良い旨の案内を表示する表示部と、

この表示部に表示された案内に従って上記操作部により圧縮伸張処理を行わない旨が指示されたならば、動作モードを圧縮伸張処理を行わない動作モードに設定し、上記操作部により圧縮伸張処理を行わない動作モードが指示されなければ、動作モードを圧縮伸張処理を行わない動作モードに設定する制御部と、

この制御部により設定された動作モードに基づいて上記スキャナ部により読取った原稿画像を被画像形成媒体上に形成する画像形成部と、

を有する。

7. 上記クレーム6の画像形成装置であって、

上記スキャナ部は、カラーズキャナであり、上記画像形成部は、カラープリンタである。

8. 上記クレーム6の画像形成装置であって、

上記画像判定部は、上記スキャナ部により読取った原稿画像の濃度変化に基づいて、原稿画像を圧縮伸張処理しない方が良いか否かを判定する。

9. 上記クレーム6の画像形成装置であって、

上記画像判定部は、上記スキャナ部により読取った原稿画像のデータ量に基づいて、原稿画像を圧縮伸張処理しない方が良いか否かを判定する。

10. 上記クレーム6の画像形成装置であって、

上記画像判定部は、上記スキャナ部により読取った原稿画像の濃度変化に基づいて、原稿画像が高精細な画像か否かを判別し、原稿画像が高精細であれば原稿

画像を圧縮伸張処理しない方が良いと判定する。

1 1. ユーザからの動作モードの指示を受付ける操作部と、原稿画像を光学的に読取って画像データに変換するスキャナ部と、設定された動作モードに基づいて上記スキャナ部により読取った原稿画像を被画像形成媒体上に形成する画像形成部とを有する画像形成装置に用いられる画像形成方法であって、

上記スキャナ部により読取った画像データに対する最適な動作モードを判定することと、

この判定した動作モードが上記ユーザから指示された動作モードと異なる場合に、上記画像判別部が判定した動作モードをユーザに提示することと、

この提示した動作モードへの変更が指示された場合に、上記提示した動作モードを設定し、上記提示した動作モードへの変更が指示されなかった場合に、予めユーザが指示した動作モードを設定することと、

この設定された動作モードで上記原稿画像のコピー動作を行うこと。

1 2. 上記クレーム 1 1 の画像形成方法であって、

上記スキャナ部は、カラーสキャナであり、上記画像形成部は、カラープリンタである。

1 3. 上記クレーム 1 1 の画像形成方法であって、

上記最適な動作モードを判定することとは、上記スキャナ部により読取った原稿画像の濃度変化に基づいて、原稿画像を上記画像形成部により画像形成するための最適な設定を判定する。

1 4. 上記クレーム 1 1 の画像形成装置であって、

上記最適な動作モードを判定することとは、上記スキャナ部により読取った原稿画像のデータ量に基づいて、原稿画像を上記画像形成部により画像形成するための最適な設定を判定する。

1 5. 上記クレーム 1 1 の画像形成装置であって、

上記最適な動作モードを判定することとは、上記スキャナ部により読取った原稿画像の濃度変化に基づいて、原稿画像が高精細な画像か否かを判別することにより上記画像形成部により画像形成するための最適な設定を判定する。

1 6. ユーザからの動作モードの設定及びコピー動作の開始の指示を受付ける操

作部と、原稿画像を光学的に読取って画像データに変換するスキャナ部と、設定された動作モードに基づいて上記スキャナ部により読取った原稿画像を被画像形成媒体上に形成する画像形成部とを有する画像形成装置に用いられる画像形成方法であって、

上記操作部により複写動作の開始が指示された際、上記スキャナ部により画像データを読取って原稿画像が圧縮伸張処理が不向きな画像か否かを判定することと、

この判定により原稿画像が圧縮伸張処理に不向きであると判定した場合、上記ユーザが設定した動作モードが圧縮伸張処理を行う動作モードであれば、原稿画像に対する圧縮伸張処理をしない方が良い旨の案内を提示することと、

この提示した案内に従って上記操作部により圧縮伸張処理を行わない旨が指示されたならば、動作モードを圧縮伸張処理を行わない動作モードに設定し、上記操作部により圧縮伸張処理を行わない動作モードが指示されなければ、動作モードを圧縮伸張処理を行わない動作モードに設定することと、

この設定された動作モードに基づいて上記原稿画像のコピー動作を行うこと。

17. 上記クレーム16の画像形成方法であって、

上記スキャナ部は、カラースキャナであり、上記画像形成部は、カラープリンタである。

18. 上記クレーム16の画像形成方法であって、

上記原稿画像が圧縮伸張処理に不向きな画像か否かを判定することとは、上記スキャナ部により読取った原稿画像の濃度変化に基づいて、原稿画像が圧縮伸張処理に不向きな画像であると判定する。

19. 上記クレーム16の画像形成方法であって、

上記原稿画像が圧縮伸張処理に不向きな画像か否かを判定することとは、上記スキャナ部により読取った原稿画像のデータ量に基づいて、原稿画像が圧縮伸張処理に不向きな画像であると判定する。

20. 上記クレーム16の画像形成方法であって、

上記原稿画像が圧縮伸張処理に不向きな画像か否かを判定することとは、上記スキャナ部により読取った原稿画像の濃度変化に基づいて、原稿画像が高精細な

画像か否かを判別し、原稿画像が高精細であれば原稿画像が圧縮伸張処理に不向きな画像であると判定する。

2010.07.07 09:00:00